

領 収 証

No. 1337

秋山 博子 殿

金 額	¥	28	000	-
-----	---	----	-----	---

但し ^{2021年}12/27開催「エ-カブリティ形成の計画と実践」への参加費として

上記金額正に領収いたしました

2022年 1 月 11日

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-3-10
TEL03 (3234) 1231 FAX03 (3234) 1233 ライオンズ平河町

株式会社 地域 **福祉** 研究会

代表取締役 **藤田** 富 美 雄

<地域科学研究会>まちづくり行政シリーズ142

ポストコロナと公共空間イノベーション

ウォーカブルシティ形成の計画と実践


～人中心の街路・公園・水辺の再構築と利活用ーウォーカブルまちなかづくりの推進～

【講師陣】

- 久保田 尚** 氏 / 埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門教授
- 秋田 典子** 氏 / 千葉大学大学院園芸学研究院教授
- 野原 卓** 氏 / 横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院准教授
- 浅見 知秀** 氏 / 栃木・小山市都市整備部技監
- 佐藤 久弥** 氏 / さいたま市都市局都心整備部
大宮駅東口まちづくり事務所参事兼所長

日 時：2021年12月27日（月）10:00～17:00

会 場：剛堂会館・会議室（東京・千代田区）

 あまの街と村を考える
地域科学研究会

TEL : 03-3234-1231 FAX : 03-3234-4993
URL : <http://www.chiikikagaku-k.co.jp>

『ウォークアブルシティ形成の計画と実践』

2021年12月27日(月)

時	講 義 内 容	頁
10:00 ~ 11:10	<p>1. 「人中心」の街路空間のための人とモビリティの計画論</p> <p>1. わが国の道路空間の特徴～日本の道路の特徴と課題～ 埼玉大学大学院理工学研究科 環境科学・社会基盤部門教授 久保田 尚 氏</p> <p>2. 「人中心」の街路空間に向けての課題 (1)最近の動向 (2)計画論の必要性</p> <p>3. 「人中心」実現のためのツール (1)ライジングボラード (2)ゾーン30プラスとの親和性</p> <p>4. 新しいモビリティと街路空間 (1)登場してきた新モビリティ (2)理想の街路空間に向けて</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>	1-1 ~ 1-50
11:20 ~ 12:30	<p>2. みどりとウォークアブルからはじまる都市の再生</p> <p style="text-align: right;">千葉大学大学院園芸学研究院教授 秋田 典子 氏</p> <p>1. 都市のイノベーションからはじまったウォークアブル</p> <p>2. 世界のみどりによる都市再生の潮流</p> <p>3. 都市アセットの活用に向けて</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>	別添
13:30 ~ 14:40	<p>3. ストリートイノベーション ～ストリートからまちのあり方について考える～</p> <p style="text-align: right;">横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院准教授 野原 卓 氏</p> <p>1. ストリートとは</p> <p>2. ストリートを取り巻く状況の変化～ストリートとウォークアブル～</p> <p>3. ストリートイノベーション</p> <p>4. 近年のストリート事例</p> <p>5. ストリートデザイン・マネジメント</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>	3-1 ~ 3-20
14:50 ~ 15:50	<p>4. [自治体の実践報告] ウォークアブルシティ推進事業にみるまちなか再生プロジェクトへの取り組み</p> <p>(1) [小山市] 居心地が良く歩きたくなるまちなか再生プロジェクト ～公共空間活用と地域公共交通改善の実践～</p> <p style="text-align: right;">小山市都市整備部技監 浅見 知秀 氏</p> <p>1. 小山市でなぜウォークアブルを目指すのか</p> <p>2. 水辺の活用—再び輝きだす市の象徴、思川</p> <p>3. 公園空間の活用—史跡広場、保存から活用へ</p> <p>4. 街路空間の活用—シンボルロード復活、社会実験600日の挑戦</p> <p>5. 地域公共交通の改善—バスのある暮らしをリデザイン</p> <p>6. 到達点と他の流域への適用性</p>	4-1 ~ 4-19
16:00 ~ 17:00	<p>(2) [さいたま市] 公民連携によるウォークアブルまちづくりの推進 ～道路空間の再構築・利活用の成果と今後～</p> <p style="text-align: right;">さいたま市都市局都心整備部 大宮駅東口まちづくり事務所参事兼所長 佐藤 久弥 氏</p> <p>1. さいたま市の現状</p> <p>2. 上位計画・関連計画</p> <p>3. 大宮駅周辺のウォークアブルな取り組み</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>	5-1 ~ 5-23

研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 秋山博子

令和 3 年 12 月 27 日、下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	ウォーカブルシティ形成の計画と実践(メディア参加)
研修の目的	道路空間に関してウォーカブルなまちづくりを国が打ち出したことを受け、計画づくりや実践事例に学んで当市での政策議論に生かしたい（主催／地域科学研究会、講師／埼玉大学・久保田尚氏、千葉大学・秋田典子氏、横浜国立大学・野原卓氏、栃木県小山市都市整備部技監・浅見知秀氏、さいたま市都市局都心整備部・佐藤久弥氏）
所 感	<p>2020 年 2021 年、国の道路政策に大きな動きがあった。多様なニーズに応える道路空間のあり方に関する検討会をはじめとして複数の検討会・懇談会が立ち上げられ、関連するガイドラインも策定された。キーワードには、人中心の街路空間、緑とウォーカブル、ストリートデザイン、バスのある暮らしをリデザイン、道路空間のユニバーサルデザインなど、ワクワクするフレーズが続く。まちづくりの動脈となる道路の可能性を感じさせてくれる。道路とは何か、公共空間とは何か、ストリートとは何か、それは市民のものであり、市民の財産である。この道は、ワタシのものであり、みんなのものでもある、という意識は、とても大事。だから守りたいし、だから楽しみたいし、だから気持ちよく使えるルールをみんなで考えたいし、と繋がっていく。市民参加や市民参画はその意識がベースになれば実現しない。本セミナーでは、海外のウォーカブルシティの事例や、小山市・さいたま市の取り組み、さらに姫路市・松山市・横浜市の事例を紹介していただいた。当市でも、これまでもいくつかのまちづくりグループや団体などが、道路の活用についてプレゼンテーションしてきた。アイデアを出させてお疲れ様、ではない、カタチにつながる市民参加の仕組みで、ウォーカブルなまちづくりが展開できたらと思う。</p>
今後の参考となる事項	<p>(1) さいたま市では大宮らしさを生かしたプロジェクト「マチミチコンペ」(大宮ウォーカブルシティ)を開催。モデルプロジェクト部門では中長期的(10~20年)に実現を目指すプロジェクトで自由な発想でのアイデアを、プレイヤー部門では短期的(1~3年)で着手できる実践型のアイデアを募集した。焼津らしいウォーカブルなまちづくりにこうした手法をぜひ取り入れたい。</p> <p>(2) 道路空間のユニバーサルデザインの研究</p>

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

領 収 証

No. 23

秋山 博子 様

2022年 1 月 7 日

★
¥9,500-

但 市川房枝政治参画フォーラム(1/29) 音声資料資料代として (送料500円含む)
上記正に領収いたしました

内 訳 振込②#39
税抜金額
消費税額等(%)

公益社団法人市川房枝記念会女性と政治参画
東京都渋谷区代々木2-21-11 婦人会館
電話 03 (3370) 0 2 3 8 03-3371-0053

市川房枝政治参画フォーラム

コロナ経済対策、国・自治体はどう動く



時／所 ■ 2022年1月29日（土）／ 婦選会館

主 催 ■ 公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

【プログラム】 受付・開場 9:30

総司会 埼玉・川越市議 伊藤 正子

10:00～10:10 開会あいさつ
オリエンテーション

財団理事長 久保 公子

10:10～12:10 講演「22年度 国、自治体予算のニューノーマル
—再配分と財政の役割—

前 公益財団法人地方自治総合研究所委嘱研究員 菅原 敏夫さん

12:10～13:00 昼食・休憩

13:00～14:30 基調講演「子どもの貧困をめぐる政策」

日本大学文理学部教授 末富 芳さん

14:45～16:15 講演「ヤングケアラーと官民連携の
那須塩原市ヤングケアラー協議会の取り組みについて」

※リモート中継 作業療法士 仲田 海人さん

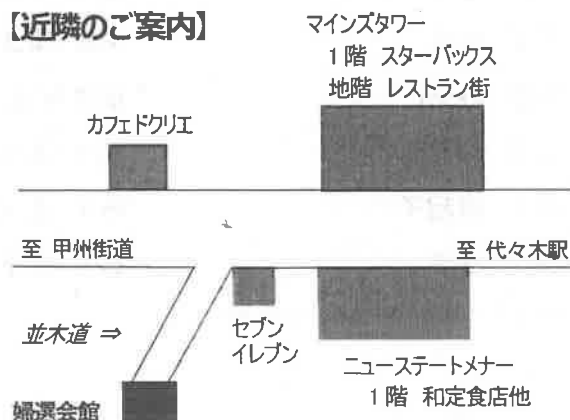
16:15 閉会あいさつ

市川房枝政治参画フォーラム企画運営委員長 大河 巳渡子

【施設のご案内】

- ☆受付・事務局・書籍など販売：1階
- ☆フォーラム会場・情報交流コーナー：2階会議室
- ☆昼食会場：1階多目的ホール
- ☆市川房枝記念展示室：2階
- ☆トイレ：女性（1～3階） 男性（2～3階）
- ☆飲料自販機：玄関を出て左側

【近隣のご案内】



研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 秋山博子

令和 4 年 1 月 29 日、下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	市川房枝政治参画フォーラム「コロナ経済対策、国・自治体はどう動く」(メディア参加)
研修の目的	22 年度自治体予算の留意事項や子どもの貧困・ヤングケアラーについて学び、予算審査等の議員活動に生かしたい (主催/市川房枝記念会女性と政治センター、講師/前地方自治総合研究所・菅原敏夫氏、日本大学文理学部教授・末富芳氏、作業療法士・仲田海人氏)
所 感	<p>(1) 「22 年度、国・自治体予算のニューノーマル 再分配と財政の役割」22 年度は、地方税収史上最高！地方交付税最高！財政健全化進展！という見通しのもと、編成されている。しかし、「好転」イコール「世の中がよくなった」ということだろうか講師は疑問符をつける。社会は、格差という生易しい状況ではなく断絶の状況、天国はますます輝き、地獄はますます暗くなる、と。日本の労働賃金が安いのが全ての原因であり、実質賃金指数は 30 年間下がりっぱなし。その中で、自治体の現場から「働いても貧しい」という状況を打破する、コロナ禍後の取り組みを始めることが大事だと強調する。(2) 「子どもの貧困を巡る政策」日本では子どもの貧困にアプローチしにくく、英語圏に比べても TV 等で取り上げる機会が少ない。見ないふりをする社会になってしまっていると指摘する。その上で、求められる政策として●学校内に安心安全な居場所カフェを作る●ブラックファーストクラブを設置する (英国事例/朝食を提供) ●貧困を多元的に捉えることの必要性などを指摘。これらの考え方の基盤は「子どもの権利」、そしてゴールには子どものウェルビーイングを置く。市町村レベルでは兵庫県明石市がアウトリーチの射程を伸ばし、既存の政策に上乘せする対策を評価。また、今後デジタル庁のプッシュ型支援や常設型 SSW など始まるはず。まずこれらの実証事業に手上げし、その後、継続という流れを作りたいと語る。(3) 「ヤングケアラーと官民連携」講師はご自身ケアラーだった経験を著書にしている。ケアラーの子どもたちはエライねと言われて育つことが多いが、「ケア」と「お手伝い」は違う。私がいないと他にやる人がいないという離れられない責任を負っているのが「ケア」なのだという。神戸市では専用の窓口を設置し、高崎市ではヤングケアラーの家事支援を開始、ケアラー支援条例を制定した自治体もあることを紹介していただいた。</p>
今後の参考となる事項	<p>(1) ヤングケアラーについて、国の調査や自治体の状況を把握し、対策を探りたい。</p>

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

領収証

秋山 博子 様

領収日	令和3年4月1日
領収番号	1517163

領収金額 **66,000 円**
 (消費税等 6,000 円を含む)

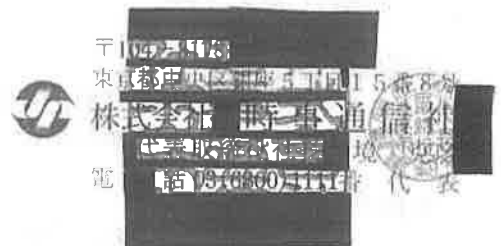
期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 3 年 9 月 30 日



種類	[配信先]	数量	月 額	月数	領収金額
JAMP(時事行財政情報 モニタ)		1	10,000 (消費税)	6	60,000 6,000)
合計					66,000

上記の通り領収いたしました。
 この件についてのお問合せは、 静岡総局

までお願い致します。(TEL 054-252-1823)



R JAMPのご案内

行政・政治ニュース -1

▶ **中央省庁**

◆中央省庁一般

政策、人事、予算－。霞が関や永田町発の情報を、いち早く、正確にお届けします。

◆首相動静・日程

きょう1日、首相はどこで何をしたのか。「番記者」が報告する行動記録です。

◆中央省庁今週の課題

「経産・外務省」「財務省・金融庁」「日銀・経済界」の週間課題をお伝えします。

◆財金レーダー

財務省、金融庁のその時々の方針をルポします。

◆クリアフラッシュ

一般財団法人「自治体国際化協会」(CLAIR/クリア)の7つの海外事務所から届けられた、日本の自治体に関係がある現地情報やその国の話題をコンパクトにまとめました。

◆ブロック機関コーナー

地域に密着した中央省庁の地方出先機関。その事業や、トップの方針に懸ける思いなどを取り上げます。

◆官庁座席表

自治体と密接なつながりがある総務省(官房、旧自治3局、消防庁)、国土交通省(旧建設)の幹部異動後の席次表をアップ。また、衆参両院議員会館の部屋割り表も掲載しています。

▶ **地方行政**

◆地方行政一般

政策、人事、予算、議会－。地方の情報を、いち早く、正確にお届けします。

◆各地の当初予算案

厳しさを増す財政状況の中、隣の県や、財政的に同規模のあの県は、どんな予算を組んだのか、財源は?都道府県、政令市、県庁所在市の予算記事を、データとともに配信します。

◆各地の補正予算案

国の補正にどう対応するか?－都道府県、政令市、県庁所在市の補正予算記事を、データとともにお届けします。

◆各地の普通会計決算

1年間の財政運営の結果、借金はどれだけ減り、財政指標はどの程度改善したのか?都道府県、政令市、県庁所在市の決算記事を、データとともに配信します。

◆資金調達情報

地方交付税、地方債など、自治体の資金調達に関係する記事をまとめてご覧いただけます。

◆人事委員会勧告

民間企業との給与格差はどの程度、改定勧告の水準は?都道府県、政令市の人事委員会勧告の内容を紹介いたします。

JAMPのご案内

行政・政治ニュース -2

▶ 地方行政（続き）

◆整備局だより

国土交通省の出先機関、地方整備局（北海道開発局含む）で実施しているさまざま事業や催しを紹介しています。

◆全国道の駅めぐり

全国「道の駅」連絡会などの協力で、駅を取り巻く地域の事情や注力している取り組みを紹介するコーナー。地元特産品の直売や高齢者の買い物支援サービスを行うなど個性ある駅を掲載します。

▶ 行政トレンド

◆トップインタビュー、クローズアップ

首長や職員が力を入れている政策や、その人となりを紹介しします。リーダーの人事管理のこつや、趣味などに触れた記事もあります。

◆政策力を磨く

政策を立案する際に、どんなツボを押さえておくべきなのかを、具体的な事例に即して解説します。自治体や国の職員はもとより、地方議員の皆さんにも役立つ視点や情報が満載です。

◆判例・法令

住民訴訟をはじめとする行政訴訟の判決を、記事付きで紹介。また新たに制定された法律、政令・省令なども取りあげています。

◆編集者の目

JAMPの編集者が、官庁速報や行政・政治ニュースに掲載された自治体関連の記事を選定。そこで取り上げた政策、事業の意義や背景などをわかりやすく説くコラムです。

◆オピニオン

有識者や自治体の首長に、旬のテーマに関する提言を執筆してもらいます。高い識見と豊富な経験に裏づけられた提言は、高い評価を得ています。

▶ 政治

◆政治一般

政治関連のニュースをまとめてご覧いただけます。

◆永田町情報

弊社特別解説委員・田崎史郎が、新聞では読めない官邸や永田町のディープな情報を披露。深い取材に基づく政局の予測にも定評があります。山田恵資解説委員長が政治を解説する「政治を読む」も好評です。

◆選挙

国政、地方の選挙記事をまとめてご覧いただけます。

◆選挙データ

国政選挙の得票数などを提供します。

領収証

秋山 博子 様

領収日	令和3年10月1日
領収番号	1566952

領収金額 **66,000 円**
 (消費税等 6,000 円を含む)

期 間 令和 3 年 10 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日



種類	[配信先]	数量	月 額	月数	領収金額
JAMP(時事行財政情報 モニタ)		1	10,000 (消費税)	6	60,000 6,000
合計					66,000

上記の通り領収いたしました。
 この件についてのお問合せは、

静岡総局

までお願い致します。(TEL 054-252-1823)

発行責任者 経理局長 岩本 明 連絡先 03-3524-6081
 事務担当者 集計部長 角野 恭子 連絡先 03-3524-6100



領 収 証

秋山 博子 様

¥ 9, 6 0 0 . -

但し 「都市問題」 2021年4月号～2022年3月号代として

上記のとおり領収いたしました

2021年4月1日

東京都千代田区日比谷公園1番3号市政会館
公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所



都市問題

後藤・安田記念東京都市研究所

2021年4月1日(毎月1日発行) ISSN 0387-3382

vol.112
April
2021

4



●特集1 保育の質を高めるために

- 前田正子 — 保育事故の視点から保育のガバナンスとマネジメントを考える
- 鎌田雄一郎 — 保育園マッチングにおける「効率性」と公平性
- 小島武仁 — 保育サービスの発育への影響
- 山口慎太郎 — 保育の質を考える — 健全な発達を支える保育のあり方と保育士の育成
- 千葉敦志 — 保育士の給与が低い理由
- 佐藤一光 — 保育の質を向上・担保するための施設経営
- 松本和也 — 保育の質を向上・担保するための施設経営

■巻頭言 — 中川李枝子 [作家]

●特集2 — 寄附税制とふるさと納税

- 坪郷 實 — 寄附税制の政策過程とその成果
- 藤間大順 — 個人が行う現物資産の寄附に関する日米英の所得税制の比較検討
- 山岡義典 — 認定NPO法人と公益法人における寄附税制の成り立ちと現状
- 鈴木善充 — 望ましい「ふるさと納税の在り方」
- 保田隆明 — 「ふるさと納税制度」が自治体にもたらした地域経営の視点

都市問題

後藤・安田記念東京都市研究所

2022年3月号 1日(木)発行 168頁 2,280円(税別)

vol.113
March
2022

3

●特集1 地方の暮らしを つくる・支える

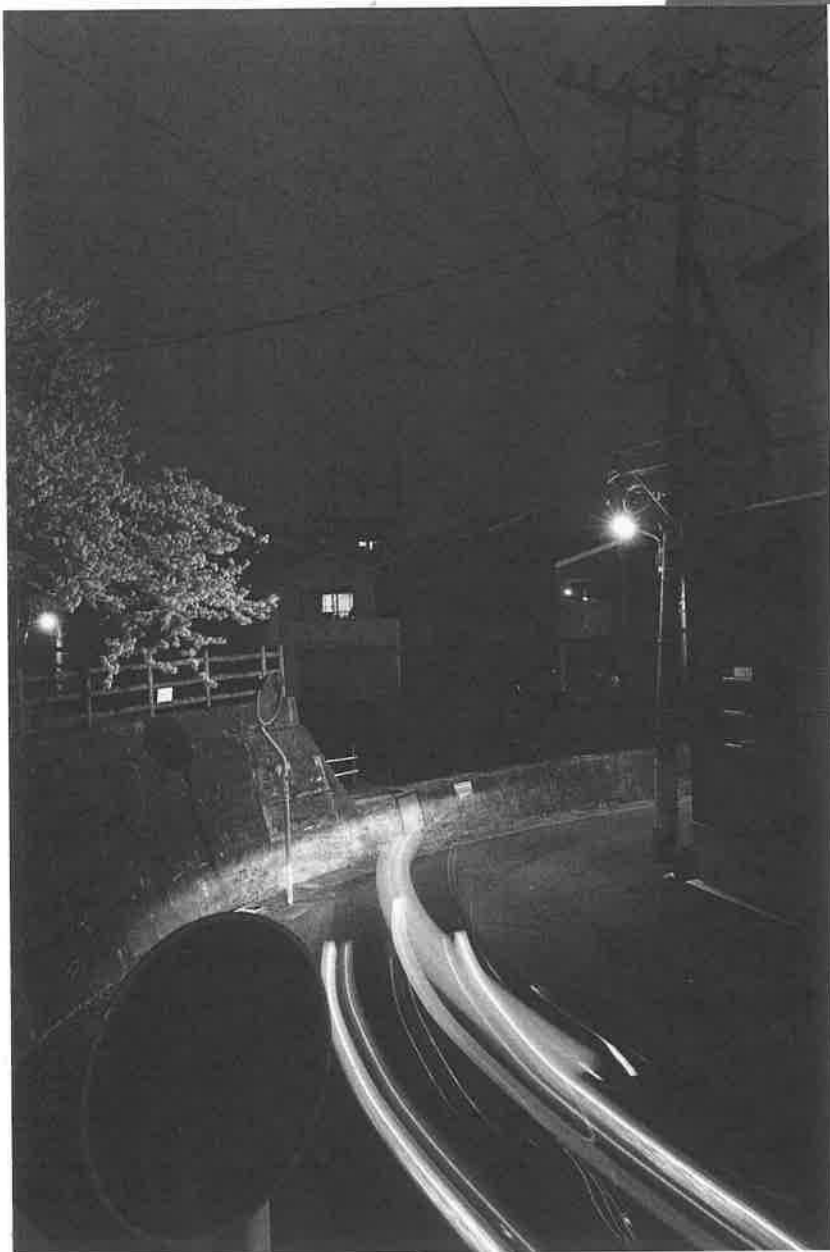
嶋田暁文 ―「農村・農山村での暮らし」を継続させるには？
 筒井一伸 ―継業がつくる農山村の未来
 平井太郎 ―移住者と受入地域に立脚した移住促進へ
 福島万紀 ―若者を惹きつける山村の条件
 山口隆太郎 ―地方移住をめぐる二人の若者の生き方

つくる・支える

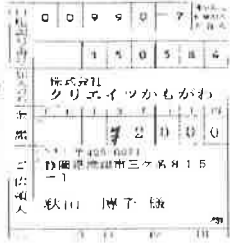

●特集2 自治体の不動産 ―その管理と活用

■巻頭言 吉田千亜(フリーライター)

●特集2
 沓澤隆司 ―自治体における不動産管理の現代的課題
 小林潔司 ―地方自治体の資産運営とフラットフォーム
 金晃徳 ―公営住宅の本来的利用と有効活用
 吉原祥子 ―低未利用土地と自治体
 饗庭伸 ―縮退都市における公共施設



ご利用明細票

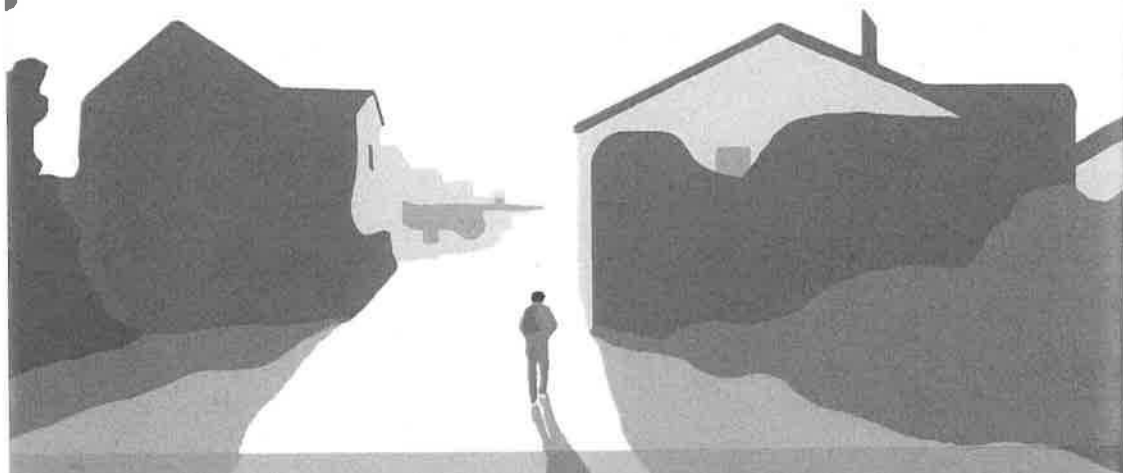
お取扱日	店番	取扱番号
04-02-08	23075	A93150002
取扱店	ヤイツ [®]	
払込口座	00990-7	150584
払込金額	*2,000	料金 *0
		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
記号番号	*****	****9321
残高		
スマホ決済アプリ ゆうちょPay 口座直結だから事前チャージ不要!		

きょうだいヤングケアラーの
ライフステージと葛藤

ヤングでは終わらない ヤングケアラー

仲田 海人 編著
木村 諭志

Kaito Nakata
Satoshi Kimura



閉じられそうな 未来を拓く

ヤングケアラー経験者で作業療法士、看護師になった立場から作業療法や環境調整、メンタルヘルスの視点、看護や精神分析、家族支援の視点を踏まえつつ、ヤングケアラーの現状とこれからについて分析・支援方策を提言。

醫 學 評 論

Japan Medical Review 1977年11月21日学術刊行物認可 ISSN 0019-1574

特集

子宮頸がんワクチン問題の 科学的解明を求めて

- 被害者と同じテーブルで -

2021年 通巻第 **122** 号
発行・新医協（新日本医師協会）

JAPAN MEDICINA REVIEW